

精神障害者社会参加促進事業
県央保健所管内 関係者連絡会

諫早市地域自立支援協議会 地域移行部会の活動報告

平成30年1月22日

諫早市健康福祉部障害福祉課

平成28年度までの課題

①地域移行・地域定着の利用が進まない

②退院後の住まい

③地域につなぐための課題整理

平成29年度の目標と活動計画

(1) 病院、障害者支援施設への制度周知

① 地域移行・地域定着制度の周知

② モデル事業の取り組みについての
検討

(2) 長崎県居住支援協議会へのアプローチ

① 退院後の地域の受け皿についての
検討（住居）

平成29年度の活動実績

①きぼうの里での制度説明会

アンケート結果（一部抜粋）

○地域移行支援制度を知っていた
62.5%

○制度活用の際、困ったことは？

- ・家族の納得と理解、安心感
- ・不適應の場合、施設に戻れるのか
- ・施設と新しい生活先、相談支援事業所との連絡、引き継ぎ、相談が進み辛い

平成29年度の活動実績

②事例の検討

(対象者)

- 40代男性
- 生活保護受給中
- 精神障害者手帳2級
- 精神科病院に10年以上入院
- 地域移行支援決定期間

平成29年7月～12月

→平成30年4月まで延長

今後の課題、取組

①事例を通して更なる課題整理

制度、医療、経済、生活・支え、住居、相談支援など、カテゴリー別に

②地域移行支援、地域定着支援及び自立生活援助（平成30年4月から）の3つのサービスの効果的な活用の検討

③病院、障害者支援施設への制度周知